



浅野川中学校だより

あさのがわ通信



第30号 令和8年6月26日発行
金沢市立浅野川中学校
Email asanogawa-j@kanazawa-city.ed.jp
学校ホームページURL
<https://kanazawa.schoolweb.ne.jp/1720013>

* 学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

自分の命、周りの命を守るために・・・

～第1回避難訓練・シェイクアウト石川を実施しました～

26日（金）の5限目に、今年度第1回目となる避難訓練及び「シェイクアウト石川」を実施しました。今回は「大きな地震が発生し、その直後に4階の調理室から火災が発生した」という複合的な災害を想定した訓練を行いました。あいにくの雨天となったため、当初予定していた運動場への避難から、体育館への屋内避難へと切り替えての実施となりましたが、生徒たちは緊迫感を持って真剣に訓練に臨んでいました。

▼教室でのファーストアクション：シェイクアウト行動

地震発生を告げる訓練放送が入った瞬間、各教室では一斉に「シェイクアウト行動」がとられました。生徒たちはふざけることなく速やかに机の下へと身を隠し、『まず低く、頭を守り、動かない』という安全確保の基本姿勢を静かに徹底することができました。激しい揺れから身を守るための第一歩となる機敏な動きは、大変立派なものでした。



▼雨の日の屋内避難と、目の前に迫る現実の脅威



続く火災発生の指示を受け、全校生徒が体育館へと避難・整列を行いました。雨の日の校舎内は、廊下や階段が濡れて滑りやすくなることも考えられます。もし本物の火災で煙が充満すれば視界はさらに悪くなり、焦って転倒すればドミノ倒しなどの大事故につながる危険があります。そのため、今回はいつも以上に「押さない、走らない、しゃべらない」の約束の徹底が求められましたが、周囲に配慮しながら落ち着いて移動する姿が見られました。避難完了後の校長講評では、ちょうど1週間前の6月19日に東京の小学校で発生した、4階からの大規模な火災事例が紹介されました。廊下に激しい煙が立ち込め、通常の避難階段が使えなくなる中、児童たちが先生の機転で窓の外の狭い「ひさし」の上へ避難して間一髪で全員が無事だったという、まさに生々しい現実のニュースです。

今回の本校の訓練想定である「4階からの火災」は、決して絵空事ではなく、いつ私たちの身に起きてもおかしくない「現実の脅威」であることを、生徒・職員一同が改めて強く認識する機会となりました。

▼ご家庭でも、ぜひ防災についてお話しください

災害は授業中だけでなく、休み時間や登下校中、あるいは今日のような悪天候の日であっても容赦なく襲ってきます。学校では、訓練後に各教室で担任による事後指導を行い、今日の行動の振り返りと防災意識の定着を図りました。保護者の皆様におかれましても、ぜひこの機会に、万が一の際の避難場所や家族間の連絡方法などについて、ご家庭で話し合っただけであれば幸いです。

梅雨到来！雨の日の登下校、心のゆとりを！

先日20日、ついに北陸地方も梅雨入りが発表されました。今年は平年より9日遅く、記録的に早かった昨年と比べると実に29日も遅い梅雨入りとなりました。スタートこそ遅かったものの、これからの時期はジメジメとした天気が続く、登校するだけでも少し憂鬱に感じる日が増えるかもしれません。しかし、そんなときこそ気持ちを引き締め、安全第一な登下校を心がける必要があります。

雨の日は、晴れの日と比べて視界が格段に悪くなり、路面も滑りやすくなるため、交通事故のリスクが跳ね上がります。徒歩でも自転車でもいつもより移動に時間がかかるので「遅刻しそう！」と焦ってスピードを出したり、周囲の確認を怠ったりすることが一番危険です。いつもより10分早く家を出るなど「心のゆとり」を持ちましょう。



27日（土）、28日（日）は、中学通信陸上競技大会・石川県大会です！頑張れ陸上部！目指せ全中！